

びわ湖かがやき カンパニー

びわ湖のほとりで「キラ」っと輝く滋賀県
中小企業家同友会メンバーの事業所、
商品、サービスをご紹介します。

<インタビュー>

取材まとめ：八木真紀（有限会社ウエスト）



株式会社 三東工業社

創業67年、土木工事の請負業務から建設へ業務を拡大、地域
環境に配慮した工法の開発にも取り組む株式会社三東工業社。
同社の5代目代表取締役社長、奥田克実さん（滋賀県中小企業
家同友会湖南支部）を取材しました。（取材／6月23日）

vol. **110**
2020年9月発行



地中壁や地盤改良工事でのTRD工法やJST工法では、県は
もとより、全国各地で三東工業社の技術が採用されています。



- 1 国道161号柳が崎地区
歩道整備工事
- 2 自動車販売会社の店舗
- 3 小原小学校

土木・建築業で60有余年 高度な技術で「質」を追求 モノづくりで社会に貢献

これまでの会社の歩み、現在の事業
状況についてご教示ください。

奥田 当社は土木事業を基幹産業とし
て、昭和29年に創業しました。これま
で世界情勢や日本経済の変化で幾多の
荒波を超えてきましたが、一貫して土
木・建築分野で技術革新を続けてまい
りました。県内では琵琶湖の水辺や河
川の整備、道路舗装工事、官公庁事業
でも高い評価を得るほか、地盤改良工
事や下水道推進工事では全国に施工事
例があります。近年では3次元設計
データの活用で作業効率が大幅にアッ
プし、安全性や施工精度の向上、省エ

ネによる環境負荷の低減などにもつな
がっています。

これまで積み上げてきた豊富な技術
ノウハウとICT（情報通信技術）利
活用による高度な技術の安定的な提供
で、一昔前の熾烈な受注競争から「質」
の追求となり、お客さまから多くの「特
命受注」をいただいております。

女性活躍推進・グローバル人材登用 「地図に残る仕事」に夢を持って

社内の人材育成や雇用については。

奥田 どの業界でも人材確保が大きな
課題となっていますが、建設業におい
ても技術者や現場作業員の高齢化が進
んでいます。これまで以上に広い視野
で多様な人材登用を考える必要があり
ます。過去はほぼ男性の職種というイ
メージでした

が、現在は女
性の建設ディ
レクターチー
ムが活躍して
います。また、
アジアの人材
に注目し、5
〜6年前から
ベトナム人技
術者の受け入
れを導入しま
した。土木系



女性のディレクターチームやベトナム人技術者が活躍、これまで
以上に多様な人材に活躍の場があります。

大学の新卒など、優秀なグローバル人
材を採用することで、問題点の発見、
新たな発想や技術も生まれるのではな
いかと期待しています。現在、専門・技
術人材として3名が現場監督として活
躍していますが、さらに近々、ベトナ
ムからの人材を受け入れる用意をして
います。その中には日本の技術を学ん
だ後、帰国して母国の経済発展を担う
人も出てくるでしょう。その際には出
資や技術供与などで起業を支援し、日
本とベトナムを結ぶ懸け橋のような人
材になってもらいたいと思っています。
一般的に社員は、与えられた仕事を
上手くこなして業績を上げ、表彰され、
社内での地位を上げることが良いとさ
れます。しかし、私の考えは少し違い
ます。どんな仕事でも、どこかに「ク
リエイティブ」な面を持っていてほし



地域密着型企業として、事務所のある栗東市や甲賀市内で植樹活動や道路の植栽管理、清掃ボランティア活動などを行っています。

環境保護に貢献 滋賀・地球の未来を守り 100年続く企業へ

いのです。皆が仕事を趣味のように工夫し、楽しんでやる、そんな会社でありたいですね。

私たちの仕事は形となり、地図に残る夢のある仕事です。私の子どもが幼少期、ヘリコプターを使った建設現場の様子を「父の仕事」として描いたことがあります。とてもうれしかったことを今でも覚えています。子どもから見てもかっこいい仕事として映る「モノづくり」の仕事に、プライドを持って取り組んでもらいたいと思います。

今後のビジョンとは。

奥田 全社をあげた取り組みとして「環境保護」活動があります。これまでの土木建築業は、自然を壊して新

なものを作っていました。しかし、地球環境を守り、次世代へつなぐという人類共通の課題が重要視される今、私たち建設業は「地球のお医者さん」のように「環境保護」と「自然の維持管理活動」に貢献すべきです。もとより当社は、マザーレイク＝琵琶湖を有する豊かな自然が息づく滋賀に拠点を置き、琵琶湖の水辺で失われた自然を再生する「ヨシ再生工事」を行うなど、事業を通じた環境保護に取り組んできました。

近年では新しい木造建築材「CLT」の普及に力を入れています。CLTは、ひき板の繊維方向を層ごとに直交するように重ね、接着した木質大判パネルを用いる工法で、1995年ころからヨーロッパを中心に多用されてきました。未利用木材を活用し、製造に環境負荷がかかりにくく、CO₂削減に貢献する循環型資源です。当社の信楽本店はびわ湖材を使ったCLT工法で建て、CLTの魅力を伝える役割も担っています。社員には仕事の中でも社外においても、どこかで「環境保護」の意識を常に持つてほしいと思っています。

現在、新たな事業の準備が整いました。SDGs(国連サミットで採択された持続可能な開発目標)を念頭



株式会社 三東工業社
栗東市上鈎480番地
TEL:077-553-1111
http://www.santo.co.jp/



健康経営優良法人2019
従業員の健康管理を戦略的に実施する「健康経営」の取り組みが優良として経済産業省より認定。働く環境を整えています。



CLT工法を使った滋賀県初の建築物。床、壁、屋根の構造材として滋賀県産のスギ(びわ湖材)を使ったCLTを全面使用。成熟した木の伐採や間伐で新たな森を再生する森林保護に貢献。木質の美しさ、デザイン性の高さだけでなく、優れた断熱性や耐震性など高機能を兼ね備えています。

に、少しでも多くの指標を達成し、創業100周年を目指し邁進してまいります。

「びわ湖かがやきカンパニー」に掲載希望の会員様は、同友会事務局までご連絡ください。お申し込み多数の場合は、理事会等で掲載順を決めさせていただきますのでご了承ください。

滋賀県中小企業家同友会事務局
TEL 077-561-5333

周年事業はチャンスなのです。

「10周年」を迎えられる企業は100社に5社。
「30周年」は10,000社に2.5社しか残らないと言われています。
有限会社ウエストは、周年事業をステークホルダーへの感謝と共に未来への意思表示の機会と考えています。弊社は、感謝を表現する式典の運用や記念誌製作から、戦略決定のお手伝い及びその広報活動など、周年に関するワンストップサービスをご提供いたします。

